

## 米国 モモ、ネクタリン、スモモが細菌汚染でリコール

Good Fruit Grower 2023年11月21日

カリフォルニア州キングスバーク市の垂直統合型核果類生産者であるHMCファームズ社が11月17日に米国食品医薬品局(FDA)のウェブサイトに投稿したニュースリリースによると、同社はリステリア菌汚染の可能性があると、モモ、スモモ及びネクタリンを自主的にリコールする。

同社は、リコールされたモモは11件のリステリア症の発症と関連しているとしている。

米国疾病管理予防センター(CDC)のウェブサイトに11月21日に掲載された投稿は、1件の死亡例がリコールされた果実に起因するとしている。

同社の広報担当者であるエイミー・フィルポット氏はリリースで、汚染の原因はまだ特定されていないとして、「関係者は、どのように汚染が起こったかを調べるために昼夜を問わず働いているところであり、それは現時点では明らかになっていない」と述べた。

リステリア症は、リステリア菌(*Listeria monocytogenes*)によって引き起こされる病気である。症状としては、健康な人に発熱、頭痛、吐き気、腹痛、下痢などを引き起こす可能性がある。また、この病気は、幼児、高齢者及び免疫力が低下している人には致命的であり、妊婦には流産や死産を引き起こす可能性がある。

同社によると、リコールされた果実は、2022年5月1日から11月15日まで及び今年と同じ時期に、HMC Farms または Signature Farms のブランドの袋に入れて小売店で販売され、6359のステッカーが貼られている。米国疾病対策センター(CDC)のウェブサイトに掲載された警告によると、このリコールは「USA-E-U」の文字と以下の数字が書かれたステッカーが貼られたバラ売りの果実にも適用される。

- 黄肉種のモモ: 4044または4038
- 白肉種のモモ: 4401
- 黄肉種のネクタリン: 4036または4378
- 白肉種のネクタリン: 3035
- 赤系のスモモ: 4042
- 黒系のスモモ: 4040

現在小売店で販売されているモモ、スモモ、ネクタリンは今回のリコールの対象ではないが、同社は、リコールされた種類の果実を以前に冷凍した可能性のある消費者は冷凍庫を確認するようアドバイスしている。

CDCによると、2018年8月から今年8月までの間に7つの州で感染が発生している。同社のリコールは、一般の人々の冷凍庫に残っている可能性が最も高い2年間しか適用されないとフィルポット氏は述べている。

製品パッケージの画像については、FDAの告知を参照されたい。( <https://www.fda.gov/safety/recalls-market-withdrawals-safety-alerts/hmc-farms-voluntarily-recalls-whole-peaches-plums-and-nectarines-sold-retail-stores-2022-and-2023> )

(米国内の問い合わせ先を省略)

執筆者: ロス・コートニー